

# 家庭学習の手引き



子どもたちには、困難な状況に陥っても、自分で解決の方法を見だし、たくましく生きる人間に育ってほしいと願っています。学校での勉強や家庭学習に取り組むことは、こうした成長を促すきっかけの一つとなります。

しかし、難しい問題に出会って、どうすればいいのか困ったり、勉強の仕方が分からなくて、投げ出してしまいたくなることもあるかもしれません。そんなときに、少しでも役立てばと考え、「家庭学習の手引き」を作成しました。

また、過去の全国学力・学習状況調査の調査結果からわかったことのひとつは、学力と学習環境、学力と生活環境は大いに関連性があり、「学力は家庭学習で向上する」ということです。

小学校の学習は、将来児童が社会人として自立するための基礎となる大切なものです。学校で児童の学力向上に取り組んでいくのと同時に、学校と家庭が連携することで、学習内容がより確かに定着し、学力が伸びていくと考えます。

この家庭学習の手引きをお子様といっしょにご覧いただき、家庭学習の手助けとしてご活用いただければ幸いです。

## 1 家庭学習のねらい

家庭学習がなぜ必要なのでしょう。家庭学習によって、次のような教育的効果が期待できます。

### ①学習内容の定着

学校で学習したことを家庭で復習することにより、習熟・定着を図ることができます。特に漢字や計算などは、毎日繰り返し練習することで定着していきます。学校で「わかった」ことが、反復練習によって「できる」という自信に変わります。



### ②脳の活性化

読み・書き・計算を毎日繰り返すことは、脳の活性化につながると言われています。脳も手足の筋肉と同じように、毎日繰り返し使うことで活発に働くようになるのです。鍛えれば、鍛えるほど発達し、たくましくなって、脳がいろいろなことにうまく使えるようになります。小学生のうちからどんどん脳を鍛えましょう。



### ③学ぶ習慣をつける

毎日家庭学習を続けることにより、自ら進んで学ぶ習慣が身につきます。毎日続けることで、やがて、当たり前前の習慣になります。少しずつでも継続することが大きな力につながります。低学年のうちから毎日欠かさず家庭学習をすることが大切です。

瑞浪南中・陶小・稲津小連携

すえっ子学習週間(中学校が期末テスト週間中に行います。)

### ④がまん強さ・根気・集中力をつける

家庭学習の最大の敵はテレビやゲームなどの誘惑です。この誘惑に打ち克つことにより、がまん強さ、根気、集中力を養うことができます。テレビやゲームの時間を決めて、学習や読書の時間の時間をしっかりと確保したいものです。そのためには、テレビを消す、みんなで読書をするといった、家族全員の協力が必要なのは言うまでもありません。

瑞浪南中・陶小・稲津小連携

ノーテレビ・ノーゲームデー 火曜

日



### ⑤家族のふれあい

「本を読んでいるとき、横で聞いてあげる」、「勉強がわからないとき、教えたり調べたりしてあげる」など家庭学習をしている子どもに親が関わることにより、コミュニケーションがはかれます。家族のふれあいの機会が増えることは、子どもの精神の安定につながり、心身も頭脳も健やかに育ちます。

## 2 家庭学習のポイント(保護者へのお願い)

家庭学習のねらいを達成できるか、効果を発揮できるかは親の姿勢に関わってきます。子どものやる気を引き出すような働きかけをお願いします。

### ①決まった時間に毎日こつこつ行う。

学校では、各学年に応じた宿題を毎日出しています。学校が休みの日でも例外ではありません。家庭学習はとにかく毎日続けることが大切なのです。習い事やお出かけ等で予定が組みにくい日もあるかと思います。その場合は、先に済ませるとかテレビやゲームなしにするなどして、時間を生み出すことも必要になってきます。家族で十分話し合い、実行してください。

### ②集中して学習する

学力を伸ばすためには、集中して学習に取り組むことが大切です。長時間学習することで成果が上がるとは言いきれません。短時間で集中して勉強することが長続きのこつです。1年生は15分、2～6年生は学年×10分を目安にして集中して取り組むことを心がけてください。

### ③家庭学習をしている時間は、テレビを消す

テレビを見ながら、おやつを食べながらの「ながら勉強」は厳禁です。また、テレビの音が聞こえるような環境も子どもは集中できません。見たい番組はビデオに録画するなど工夫しましょう。静かに学習できる環境をつくってあげるのは親の役目です。



### ④整頓された場所で、よい姿勢で学習する

整頓された机に向かって、よい姿勢で学習するようにしましょう。漫画やゲームなど気が散るような物が近くにあっては学習に集中できません。親の目が行き届き、本人が安心して落ち着いて集中して学習できる環境づくりが大切です。

### ⑤子どものがんばりを認め、ほめて励ます

親や教師が子どものがんばりを認め、ほめたり、励ましたりすることにより、自信が付き、進んで学習しようという意欲が高まります。ついつい親は口うるさくなりがちですが、強制したり、間違いをきつく叱ったりすることは逆効果になります。

### ⑥学力アップは規則正しい生活から

「早寝 早起き 朝ご飯」は生活のリズムの大原則です。生活のリズムを整えることが学力向上につながることは、調査でも明らかになってきています。夜遅くまで勉強して、睡眠時間が少ない子よりも7時間以上睡眠時間を確保している子の方が成績がよいというデータもあるそうです。

学校でも、家庭でも生き生きと元気に学習に取り組めるように、早く寝かせ、早く起こし、朝ご飯

をしっかりとらせましょう。就寝時間は、それぞれの家庭の事情があるかもしれませんが、7時間以上の睡眠時間をぜひ確保したいものです。

### 3 家庭学習の習慣や方法とは



#### (1) 学年の発達段階による家庭学習

低学年	中学年	高学年
学校の宿題ができる	学校の宿題が確実にできる	宿題が出なくても基本的な学習を自主的に行える
毎日家でも学習しようという気持ちになる	宿題以外にも少しずつ自主的な学習ができる	自分の興味や必要性のある自主学習ができる

#### (2) 家庭学習の時間の目安

1年生は15分 2～6年生は学年×10分 (あくまで目安です)  
 (1年生15分 2年生20分 3年生30分 4年生40分 5年生50分 6年生1時間)

#### (3) 家庭学習の方法

- ① 担任から出る「宿題」を最初に取り組みます。
- ② 時間が余ったら、自主学習参考例の中から選んで取り組みます
- ③ 低学年の児童などでは、どうしても勉強に飽きてしまうときがあります。しかし、読書やお絵かきでもよいので、必ず机に向かわせます。
- ④ 勉強が終わったら、次の日の準備をさせます。鉛筆を削り、準備物をしっかりと整えます。明日の学習予定を読んで、頭に入れておくように心がけます。

##### 自主学習 参考例

国語	算数	社会 理科 総合
<ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字練習 ・漢字ドリル</li> <li>・意味調べ ・日記</li> <li>・音読 視写 暗唱</li> <li>・テストのやり直し</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計算練習</li> <li>・計算ドリル</li> <li>・教科書の問題</li> <li>・百ます計算</li> <li>・テストのやり直し</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習した内容や関連した興味ある内容を本やインターネットで調べる。</li> <li>・授業で学習したことをノートにまとめる。</li> </ul>
日常生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読書をしましょう。見えない学力を高めます。</li> <li>・国語辞典、漢字辞典、その他図鑑を身近において調べましょう。</li> <li>・日本地図、世界地図、地球儀等を身近において調べましょう。</li> <li>・小学生新聞など、新聞に目を通してみましょう。</li> <li>・ニュース番組を親子で見て、話し合みましょう。</li> <li>・自然や生き物とふれあい、観察してみましょう。</li> <li>・詩や歌の暗唱をしましょう。(たとえば百人一首)</li> </ul>	

### 4 各学年の家庭学習について

各学年の担任の先生が考えていることや、重点としている内容や、児童の実態にあった家庭学習の方法を考えて書いてあります。

## 1ねんせいの かていがくしゅうに ついて

いえのひとと いっしょに よみましょう。

### もくひょう

- いえにかえったら すぐに しゅくだいをしましょう。
- まいにち 15ふん いじょう がんばって がくしゅうしましょう。
- てれびを みないで やりましょう。

### かていがくしゅうの まえに

- ☆がっこうからのおてがみは、おうちのひとに わたしましたか。
- ☆おべんきょうするばしょは かたづいていますか。
- ☆しせいや えんぴつの もちかたは ただしいですか。

～こんながくしゅうを、こんなやりかたでやってね～

がくしゅうないよう	やりかた
①もじのれんしゅう (ひらがな カタカナ かんじ)	①おてほんのじのかたちをよくみて ていねいに こく かきます。 「とめる」「はねる」「はらう」と 「かきじゅん」に きをつけて かきましょう。
②さんすうのもんだい	②れんしゅうもんだいを よくよん で やりましょう。けいさんカー ドが はやく せいかくに でき るようにしましょう。
③おんどくのれんしゅう	③いえのひとにきいてもらいましょ う。いま べんきょうしていると ころをよみます。 ほかのところもよんでもいいです。

### かていがくしゅうの あとに…

- ☆じかんわりをたしかめて、あしたのじゅんぴをしてね。  
(きょうかしよは ノートは がくしゅうどうぐは そろえたかな)

☆えんぴつを けずりましたか。

## 2年生の かてい学しゅうに ついて

いえの人と いっしょに 読みましょう。

### もくひょう

- いえにかえったら すぐに しゅくだいをしましょう。
- まい日 20分いじょう がんばって 学しゅうしましょう。
- テレビを 見ないで やりましょう。

## かてい学しゅうの 前に

☆学校からのお手がみは、おうちの人に わたしましたか。

☆べんきょうするばしょは かたづいていますか。

☆しせいや えんぴつの もちかたは 正しいですか。

～こんな学しゅうを、こんなやり方でやってね～

学しゅうないよう	やり方
①かん字のれんしゅう	①教科書やドリルの漢字を見て、正しい字を書きます。読み方やおくりがなもたしかめましょう。 ていねいにかきましょう。
②音読のれんしゅう	②声に出してきょうかしよを読みます。おうちの人にきいていただいて、正しく読めるようになりましょう。
③さんすうのれんしゅう	③プリントやドリル学習をします。やりおわったら、まちがえていないか見直しをしましょう。

☆ドリルやプリントは学校でもかくにんしますが、自分で○つけをして、まちがえはもういちどやりましょう。

## かてい学しゅうの あとに…

☆じかんわりをたしかめて、明日のじゅんぴをしてね。

(きょうかしよは ノートは がくしゅうどうぐは そろえたかな)



☆えんぴつを けずりましたか。

## 3年生の 家庭学習について

家の人といっしょに読みましょう。

### もくひょう

- 家に帰ったら すぐに 宿題をしましょう。
- 毎日 30分以上は がんばって 学習しましょう。
- 宿題以外でもできそうな学習にちょうせんしましょう。

## 家庭学習の前に

☆学校からのお手紙は、家の人に わたしましたか。

☆勉強する場所は かたづいていますか。

☆しせいや えんぴつの 持ち方は 正しいですか。

～こんな学習を、こんなやり方でやってね～

学 習 内 容	や り 方
①漢字の練習 ことばの意味調べ	①漢字ドリルを使って、正確に、丁寧に1行ずつ、漢字練習をしましょう。くりかえし練習しましょう。国語じてんで分からないことばを調べましょう。
②音読の練習	②今、勉強している所を読んで、家の人に聞いていただきましょう。 図書館で借りた本や家にある本などを自分で読みましょう。
③算数の問題	③プリントやドリル学習をします。 終わったら、答え合わせをしてまちがえていないか見直しをしましょう。

## 家庭学習の後に…

☆時間わりをたしかめて、明日のじゅんぴをしよう。

(教科書はノートは学習道具はそろえたかな。)

## 4年生の 家庭学習について

家の人と いっしょに 確認しましょう。

### 目 標

- 毎日 家庭学習をする習慣を身に付けましょう。
- 毎日40分以上は がんばって 学習しましょう。
- 自主的な学習にも取り組みましょう。

### 家庭学習の前に

- ☆テレビやゲームのスイッチはけしましたか。
- ☆学校からのお手紙は、家の人に わたしましたか。
- ☆勉強する場所は かたづいていますか。
- ☆正しい姿勢になっていますか。

～こんな内容を、こんなやり方でやってみよう～

学 習 内 容		や り 方
基 本 学 習	①漢字の練習	①漢字ドリルを使って、正確に、丁寧に1行ずつ、漢字練習をする。それを何回も繰り返す。
	②音読の練習	②教科書の文を声を出して読む。 図書館の本などいろいろな本をたくさん読む。
	③算数の問題	③計算ドリルを使って、今、勉強している所を行う。ページごとに丸付けと間違い直し自分でする。
自 主 学 習	④自分にあつた問題集	④お店で自分に合っている問題集を買い、問題を自主学習ノートに行く。自分で丸付けをする。
	⑤教科書を使った復習	⑤国社算理の教科書の学習して大切なところをノートに写す。

### 家庭学習の後に…



☆時間割を確かめて、明日の準備をしよう。  
(教科書はノートはその他の学習道具はそろえたかな。)

## 5年生の 家庭学習について

家の人と一緒に確認しましょう。

### 目 標

- 毎日 家庭学習をする習慣を身に付けましょう。
- 毎日50分以上は がんばって 学習しましょう。
- 自分にあった自主的な学習にも取り組みましょう。

## 家庭学習の前に

- ☆テレビやゲームのスイッチはけしましたか。
- ☆勉強する場所は かたづいていますか。
- ☆正しい姿勢になっていますか。

～こんな内容を、こんなやり方でやってみよう～

学 習 内 容		や り 方
基 本 学 習	①漢字の練習	①漢字ドリルを使って、正確に、丁寧に1行ずつ、漢字練習をする。
	②音読の練習	②教科書の文を声を出して読む。 図書館の本などいろいろな本をたくさん読む。
	③算数の問題	③算数ドリルを使って、授業で行った所の復習を行う。ページごとに自分で答え合わせをする。
自 主 学 習	④自分にあった問題集	④お店で自分に合っている問題集を買い、問題を自主学習ノートに行う。自分で丸付けをする。
	⑤確認学習	⑤その日に学校で学習したことを、もう一度自主学習ノートにまとめる。

## 家庭学習の後に…

☆しっかり学習できたか振り返ってみよう。(時間は? 内容は? 姿勢は?)

☆時間割を確かめて、明日の準備をしよう。  
 (教科書は ノートは その他の学習道具はそろえたかな。)

## 6年生の 家庭学習について

家の人と一緒に確認しましょう。

### 目 標

- 毎日 家庭学習をする習慣 集中して学習する習慣を身に付けましょう。
- 毎日60分以上は がんばって 学習しましょう。
- 自分にあった自主的な学習にも進んで取り組みましょう。

## 家庭学習の前に

- ☆テレビやゲームのスイッチはけしましたか。
- ☆勉強する場所は かたづいていますか。
- ☆正しい姿勢になっていますか。

～こんな内容を、こんなやり方でやってみよう～

	学 習 内 容	や り 方
基 本 学 習	①漢字の練習	①漢字ドリルを使って、正確に、丁寧に1行ずつ、漢字練習をする。
	②音読の練習	②教科書の文を音読、黙読する。 図書館の本などいろいろな本をたくさん読む。
	③算数の問題	③計算ドリルを使って、今、勉強している所を行う。ページごとに答え合わせを自分でする。
自 主 学 習	④その日のうちに確認学習	④学校で学習したことを、もう一度自主学習ノートにまとめる。
	⑤ 自分にあった問題集	⑤お店で自分に合っている問題集を買い、問題を自主学習ノートに行く。自分で丸付けをする。

## 家庭学習の後に…

☆しっかり学習できたか振り返ってみよう。(時間は? 内容は? 姿勢は?)  
 ☆時間割を確かめて、明日の準備をしよう。

(教科書は ノートは その他の学習道具はそろえたかな。)